

疾病预防控制局

2020年12月度全国法定伝染病情報

国家卫生健康委 www.nhc.gov.cn 2021-01-26

来源: 疾病预防控制局

2020年12月(2020年12月01日00:00 ~ 12月31日24:00)内の、全国(台湾香港マカオは含まず、以下同)の法定伝染病例は542,172例(宮本注: 前月は583,286例; 41,114人増)、死亡者数は2,279例(前月は1,968例; 411人増)であった。

うち、

A(甲)類伝染病では、発症・死亡ともにゼロ。

B(乙)類伝染病はSARS、ポリオ、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、ジフテリアとH7N9型鳥インフルエンザで発症・死亡なし以外、残22種については、発症264,109例(前月は269,673例; 5,564人減に転)、死亡2,377例(前月は1,963例; 414人増)が報告されている。報告されている発症データの病種ワースト5は、ウイルス性肝炎、肺結核、梅毒、淋病とエイズ(前月と同種・同順位)で、B類伝染病報告総数の95%を占めていた。

<<COVID-19>>

2020年12月01日から12月31日24時までの間、国家卫生健康委は31の省(自治区、直轄市)及び新疆生産建設兵団からの新型コロナウイルス肺炎患者529例、死者0人という報告を受領している。

同期、C(丙)類伝染病では、フィラリア症では発症・死亡ともにゼロだったが、その他10種の伝染病では、発症数は278,063例(前月は313,613例で35,550人減)、死亡は2例(前月は5例で3人減)であった。発症データの3位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢とインフルエンザ(2か月連続で同じ病種・順位)であり、C(丙)類伝染病報告総数の95%を占めていた。

(H7N9 鳥インフルエンザ患者と死亡者について:

1. 国家衛生計生委発表の2017年度月報上では、12か月間累計発症者数は、646人(死者数は269人)となりましたが、年度報告では発症589人、死亡259人と、それぞれに57人、10人の発症者・死亡者が消し去られていました。(こういう場合、WHOへの通報はどうするのでしょうか。恥ずかしいけどこんなに間違いがありましたと訂正を依頼できるのでしょうか。)
2. 不思議なことに、2017年10月以後は、散発的に患者が出ていたが、第6の波と呼べるものがまだ表れていません。2018年2月以後発症ゼロ、3月に一名死亡以後ゼロ行進。2019年は4月に内モンゴルと甘肅省境で患者1名がでていますが、それ以外はゼロ行進が続いている。2020年12月も発症・死亡ともに『ゼロ』
3. 4月5日に内モンゴル自治区(内モンゴル自治区アルシャー盟エジン旗達来呼布(ダライコボ)鎮)で82歳男性感染者が見つかった(13カ月ぶり!)ので、その数字が反映されています(誤診ではなかったようです!)。2018年2月以後の患者発生が報じられていないため、4月の死亡者も同じ人だと推量可能です。
4. 2018年に入ってからは、この1月月報上の1名(新疆で発見、香港が発表)。そして、2月は1人発症1人死亡と発表。2月11日に中山市での患者発生が報じられている)しているのですが3月の死亡者1人というのがこの患者の死亡を表しているとするれば、1~5月までの累計で2名が発症、2名が死亡のままですが、5月に、『広東省本年初の患者が回復、まもなく退院(<https://wp.me/p66EIr-2RJ>)』という報道があったため、これが中山市の患者であることは明白、つまり、2名の本年死亡者中の「1名」は、確実に2017年の患者であることがわかりました。
5. 中国政府の活動の一つに、動物のサンプル調査で陽性反応が出た場合に、活禽市場を暫時閉鎖するというものがあり、これが『活禽への直接暴露機会』を減らしているのかもしれませんが。また、浙江省杭州市では、すでに市内での活禽交易市場は永久閉鎖されていますが、本当にこれだけで、第五波の数百人が第六波を起こすことなくほぼゼロになるのか、、、少し「楽観し過ぎ」かもしれません。
6. 現時点で未陥落の省は、青海省、寧夏回族自治区と黒竜江省の3省のみですが、黒竜江省では鳥間の集団発生が見られていますので、次の冬~春季に患者が出てくるという考え方を排除できません。
7. 浙江省、江蘇省、湖南、湖北省、北京市に続き、安徽省も患者のタイムリーな発表を意図的に隠し続けている様ですが、四川省アバ自治州若爾蓋などは刻々と変わる発生の状況をタイムリーに伝えており、これにより『デマ』に惑わされないようにとの工夫をしています。8月になって湖南省CDCは単発患者1名を発表していますので、隠蔽体質の省から外せるかもしれません。もう少し様子見が必要。

From 00:00 on December 1 to 24:00 on December 31, the National Health Commission received a total of **529** diagnosed cases and no (0) death of novel coronavirus pneumonia (COVID-19) reported from 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps.

In the same period, there was no incidence and morbidity report of filariasis in Class C infectious diseases, and **278,063** cases and **2** deaths were reported in the remaining 10 kinds of Class C infectious diseases. The top three reported cases were Hand-Foot-Mouth disease, influenza and other infectious diarrhea accounting for **95%** of the total number of reported cases of Class C infectious diseases.

..... 以下是中国語原文

2020 年 12 月全国法定传染病疫情概况

国家卫生健康委 www.nhc.gov.cn 2021-01-26 来源: 疾病预防控制局

2020 年 12 月 (2020 年 12 月 1 日 0 时至 12 月 31 日 24 时), 全国 (不含香港、澳门特别行政区和台湾地区, 下同) 共报告法定传染病 542172 例, 死亡 2379 人。

其中, 甲类传染病无发病死亡报告。乙类传染病中传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、白喉和人感染 H7N9 禽流感无发病、死亡报告, 其余 22 种乙类传染病共报告发病 264109 例, 报告死亡 2377 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、淋病以及艾滋病, 占乙类传染病报告病例总数的 95%。12 月 1 日 0 时至 12 月 31 日 24 时, 全国报告新型冠状病毒肺炎确诊病例 529 例, 无死亡病例报告。

同期, 丙类传染病中丝虫病无发病、死亡报告, 其余 10 种丙类传染病共报告发病 278063 例, 报告死亡 2 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病和流行性感冒, 占丙类传染病报告病例总数的 95%。

附件: 2020 年 12 月全国法定传染病发病、死亡统计表